

CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v.1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ロジスクエア厚木南新築工事	階数	4階
建設地	厚木市酒井字榎戸1208番地1ほか40筆(仮換地16街区1画地1ほか176画地)	構造	S造
用途地域	工業地域、法22条区域	平均居住人員	100人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年10月 予定	評価の実施日	2024年5月9日
敷地面積	7,050 m ²	作成者	鈴与建設株式会社一級建築士事務所
建築面積	3,832 m ²	確認日	2024年5月9日
延床面積	14,496 m ²	確認者	鈴与建設株式会社一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.8

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 77%
③上記+②以外の 77%
④上記+ 77%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 3.1

Q1 室内環境 Q1のスコア = 0.0

音環境	熱環境	光・視環境	空気質環境
N.A.	N.A.	N.A.	N.A.

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.8

機能性	耐用性	対応性
N.A.	3.2	4.3

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.7

生物環境	まちなみ	地域性
3.0	3.0	2.0

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.8

LR1 エネルギー LR1のスコア = 4.4

建物外皮の	自然エネ	設備システ	効率的
5.0	3.0	5.0	3.0

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.6

水資源	非再生材料の	汚染物質
3.4	3.7	3.3

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.3

地球温暖化	地域環境	周辺環境
3.9	2.8	3.1

3 設計上の配慮事項		その他
総合	・厚木市に新築される物流倉庫である。 ・高効率な設備機器の採用等により、CO ₂ 削減にも積極的に取り組む計画となっている。	・特になし。
Q1 室内環境	・評価対象外	Q3 室外環境(敷地内) ・植栽により良好な景観を形成している。
LR1 エネルギー	・高効率な設備機器を採用し、エネルギーの効率的利用に配慮している。	LR3 敷地外環境 ・燃焼機器の設置をなくし、大気汚染防止に配慮している。
Q2 サービス性能	・耐用年数の高い外装材を採用し、建物の耐用性の向上に配慮している。	
LR2 資源・マテリアル	・軽量鉄骨下地とユニット部材のOAフロアを採用することで、再利用可能性の向上に取り組んでいる。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される